



登校する1年生の子の黄色い帽子が毛糸の帽子にかわり、黄色のワッペンも付かわっていました。手袋をする子も増えてきました。冬支度をお願いします。

「あいさつ・そうじ、ボランティア」の “そうじ”

～保健委員会「校舎クリーン大作戦」～

12月に入りました。学習発表会でがんばりを認め合ったあとの11月は、日常生活の見直しが行われた月だったように思います。2学期から始めた重点の「あいさつ、そうじ、ボランティア」について、「あいさつ」は互いの声かけや学年取り組みがその都度行われ、意識した生活が送られていると感じています。あいさつをすると子ども達から明るい声が返ってきますし、先にあいさつが飛び込んでくることもあってうれしい毎日です。

そして、「そうじ」。保健委員会では「校舎クリーン大作戦」を行いました。これまでは、「下級生が言うことを聞かない」とか「上級生こそがまじめにやらない」などの課題があったことも事実です。それが取り組みによって、「一生懸命教える上級生」の姿が多くなりましたし、「ちゃんと聞く下級生」の姿も増えました。何よりも、掃除が上手になりました。小さい子が大きい子の後ろについて歩いて教わっています。一人一人がまじめに掃除をしています。そんな姿が微笑ましく、そして、そのまじめさはずっと受け継がれていってほしいと願います。



「みなさんの動きで学校が変わる」

あんまりうれしくて、
6年生の教室に話に行きました

<6年生の教室で、縦割り班掃除の班長会がもたれるというのでお邪魔しました>

このまじめさは、学校ですっと受け継がれていってほしいと思っています。こうなったのはみなさんのおかげです。みなさんが、手本を見せたり、教えたり、うまくできたことをほめてあげたりしたからなのです。

実は、これまでも、みなさんのおかげで学校が変わってきたと思ったことがありました。

今、全校朝会でも集会でも集まると、静かに待っています。以前は、ガヤガヤでした。みなさんは覚えているでしょうか。それを変えたのはみなさんだったのですよ。

あれは、去年の9月30日の全校朝会でした。体育館に行くと、当時の5年1組（みなさん）がいました。みなさんは、黙って座って待っていたのです。そしたら、廊下から声がして、6年生（今の中1）がやってきました。6年生も、雰囲気を感じて黙って座りました。そして、5年2組、つまりみなさん（昨年、5年生のときは2クラスに分かれていました）が入ってきて座りました。そこで、校長先生がお話したのです。「今、とっても静かでよい雰囲気です。このまま黙って待っていたらどうだろう。次に入ってくる学年も静かにした方がよいと思うだろうし、よい雰囲気が続きますよね。みんなでそんなよい雰囲気をつくってみよう。」

そしたら、廊下から聞こえてきたガヤガヤの音が体育館に入った瞬間にピタッとやんだのです。4年生も3年生も……。シーンとした雰囲気ができて、あれからずっと今でも続いています。もう、“伝統”になったと言ってもいいでしょう。みなさんが創った“伝統”です。

このように、みなさんの動きによって、全校が変わるのです。小さい子達がみなさん真似をします。5年生は、みなさんを見習って「手本を見せなくては」と思うようになるでしょう。そんな学校をよい学校というのです。そんな学校を創りたいのです。それは、先生方だけではできません。（→裏面に続く）

(→続き) (それは、先生方だけではできません。) みなさんの力も合わせて創っていくのです。体育館での集まり方がよくなったように、掃除のしかたがまじめになったように、この学校をよい学校にしていく力が、みなさんにはあるのです。

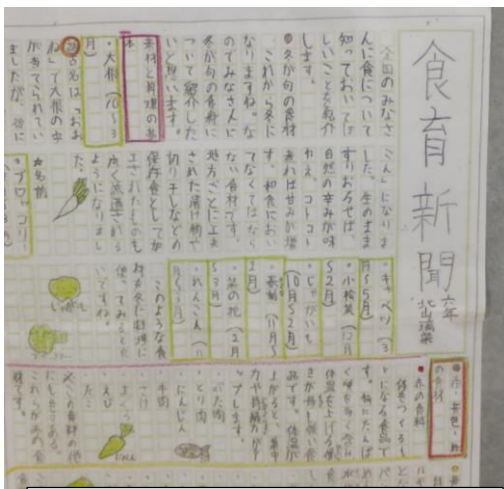
ちょっとごまかしたり楽をしたりすると、そのときは小さな楽しさを感じる人もいるかもしれませんが、そうではなくて、こうやって「まじめに働くこと」や「学校をよい方に変えること」の“よさ・楽しさ”を広げていってほしいのです。それが、6年生、学校のリーダーとしての役目ですね。

6年生になって2/3が経ちました。運動会もがんばって、学習発表会もがんばって、そして、あと、何ができるのか。校長先生は、いよいよ、みなさんに、6年生として期待をするのです。

動く委員会

保健委員会だけではなく、たくさんの委員会が動きました。

給食委員会



食育や給食、栄養に関する新聞を作って貼り出しました。一人で1枚作っていつのもすごいことです。

図書委員会

読書は11月の生活目標にもなって全校で取り組みました。そのまとめに「図書祭り」が行われました。本の紹介、クイズ、・・・と進みましたが、先生方がそばにいないなかで、自分達だけで進めることができたのもすばらしい成果だと思いました。ボランティア「レインボー」さんも駆けつけてくださり「劇」を見せてくださいました。昨年できなかった分も合わせて楽しむことができました。



レインボーさんありがとうございました。

夢をもとう

～11月16日創立記念日 ようこそ先輩～

11月16日は種市小学校の創立記念日です。144年経って145年目に入ります。毎年、先輩をお招きしてお話をいただいておりますが、今年は、PTA会長の田毛英明さんをお迎えしました。

田毛さんは、今年行われた**オリンピック・パラリンピックの陸上競技の審判**をされました。国際大会ですから「国際審判員」の資格がなければできないそうです、田毛さんは岩手県に4人しかいない国際審判員の一人で、岩手県第1号の方なのだそうです。

田毛さんからは、審判の苦労話、逸話を紹介いただきました。田毛さんは、ご自分も陸上(棒高跳び)の選手でしたが、現在は審判として競技に関わっていて、「**もしも次に、日本で世界陸上などの大会があったら、また審判をしてみたい。**」というのが今の夢なのだそうです。子ども達にも、「**夢をもちましょう**」と話してくださいました。その語りかけるにこやかな顔は、夢に向かって生きている人のすがすがしい表情でした。子ども達を大いに励ましてくださいました。



2021/11/16